

PLANA
サンスクリット語で
命・息吹・息づかいの意味



■もう一度あなたにワクワク

—男と女・再発見—
男女共同参画講演会報告 ▶ 2-3

■ステージに立つ感動と男女のかかわりを話そう!

コール・マイゼン&コーラス四季 座談会

■笑い与健康が一番!

山形県健康生きがいつくりアドバイザー
松木賢弥さん ▶ P6

■母なる大地を取り戻せ

こども芸術大学のとりくみ ▶ P7

■information ▶ P8

平成22年度男女共同参画宣言都市事業

「男女共同参画に関する作品」入賞作品 (入賞者 敬称略)

写真部門(応募総数16点)

優秀賞 タイトル:「君とエールを」
石黒 節子(城西町)



優秀賞 タイトル:「朝の公園で」
上浦 常雄(成沢西)



入賞された皆さん、おめでとうございます。

今回掲載した作品以外の入賞作品もおさめた「入賞作品集」を作成しました。この作品集は、市ホームページ「なな たっすやまがた」でも公開しております。持ち帰り用も用意してますので、ぜひご覧ください。

一行詩部門中学・高校の部(応募総数981点)

優秀賞

男女共同参画社会
自分が大人になったら
どこまで進んでいるんだろう
将来は、仕事も家事も
できる大人になりたい
玉田 明洋(第三中学校三年)

最優秀賞

助かりました
買物に行ったあの時
女性のガードマンさんが
一緒に荷物を持ってくれたこと
親切で力もち
男の人に負けてないかも
志鎌 佑衣(蔵王第一中学校三年)

一行詩部門一般の部(応募総数49点)

優秀賞

父の日のプレゼント
毎年ネクタイだったけど
今年はエプロンにしてみよう
岩上 珠文(小白川町)

最優秀賞

語り合う
仕事も家事も 育児も趣味も
楽しさ2倍の
共同参画
今野 裕子(蔵王成沢)

いきいき山形男女共同参画プラン実施計画

～平成21年度 プランの進ちょく状況調査報告～

山形市では、平成13年2月に、平成22年を目標とする「いきいき山形男女共同参画プラン」を策定し、プランに示した具体的施策を着実に実行するために、平成22年度までを推進期間として実施計画を策定しています。実施計画の進ちょく状況は、山形市男女共同参画推進本部が年1回全庁的な調査を行い、自己評価します。評価内容は市のホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

平成23年4月から
新プランが
スタートします!!
次号の「ぷらな」で
お伝えします。



COVER PHOTO

山口 高志さん 知加さん
紗矢さん(4歳) 寧々さん(2歳) 親子

こども芸術大学の1歳(～2歳)の子育て広場「だっこ」に家族4人で参加された山口さんご一家。お父さんの高志さんは、家庭でも積極的に子育てをしてくれる、温かいまなざしのお父さん。この日はお仕事を休んで参加されたそうです。

編集後記

The Editor's Comment

昔、ある講演会で質問をしました。「教育にはアメ(ほめること)とムチ(しかること)、どちらが大切ですか?」と。そのとき講師はこう答えてくれました。「どちらも大切。」と。今回の取材で、そのどちらも、自分の感情が穏やかでないといけないことに気が付きました。「自分をきたえ、自分を育てることが、パートナーや子ども達をしっかり見守れる第一歩なのかもしれません。」(布施木)

編集協力員 布施木 洋子 今野 久子

●「ぷらな」は、ここで配布しています。市役所(1階刊行物コーナー・市民課待合フロア・5階男女共同参画課)、霞城セントラル内の市の施設、市の公民館、市立図書館、男女共同参画センター「ファーラ」
●「ぷらな」は、インターネットでも見ることができます。(山形市HPで「ぷらな」で検索してください。)
●「ぷらな」を読んだご感想・ご意見などありましたら、ぜひお寄せください。お待ちしております。